

2023年度委員会活動報告会

2024年 2月5日

「海外抗菌製品市場の健全な 育成・成長のための活動結果報告」

抗菌製品技術協議会（SIAA）

国際展開委員会

委員長 鈴木 真也

目次

1. SIAAシステムのグローバル化
 - 1-①. 台湾でのSIAAシステムの普及活動
 - 1-②. 韓国でのSIAAシステムの普及活動

2. 抗菌市場の調査
 - 2-①. 2024年度展示会の出展計画

1 - ①台湾でのSIAAシステムの普及活動

＜活動内容＞

- ・ 2023年6月訪台、TIAA設立準備メンバーとSIAAで協議

→①台湾抗菌組織TIAAの設立準備

→②SIAA台湾支部設立の提案

- ・ 課題

①TIAAを設立し、WFAIに参加することはCIAAは同意出来ないこと。

②台湾でのSIAAの認知度低く、SIAAのマーク認証製品はほとんど日本向けである。

1 - ①台湾でのSIAAシステムの普及活動

③ 台湾国内で衛生に関する要求は増加傾向になるが業界団体や流通で、日本のSIAA認証システムの導入や推奨など具体的な動きはない。

・ 対策

① 中立的な立場の事務局としてSIAAの台湾支部を設立し活動をスタートさせ、その後TIAAの設立を検討する

② ボーケン台湾内にSIAA台湾支部を設置し、業務委託契約を2023年10月締結。活動を開始。

1 - ①台湾でのSIAAシステムの普及活動

- ・ SIAA台湾支部の役割

- ①台湾現地企業への入会説明

- ②既存台湾会員26社へのフォローアップ（SIAA最新情報の提供など）

- ③台湾会員の品質管理のアドバイス。市場での購買調査や会員からの定期的抜き取り検査

- ④剤代理店を取りまとめ、台湾でのSIAAシステム・マーク普及活動、台湾抗菌協会TIAA設立の援助活動を行う。

1 - ①台湾でのSIAAシステムの普及活動

- ・ 来期の台湾での活動計画（案）
台湾でのSIAAの認知度低く、SIAAのマーク認証
製品は殆ど日本向けである

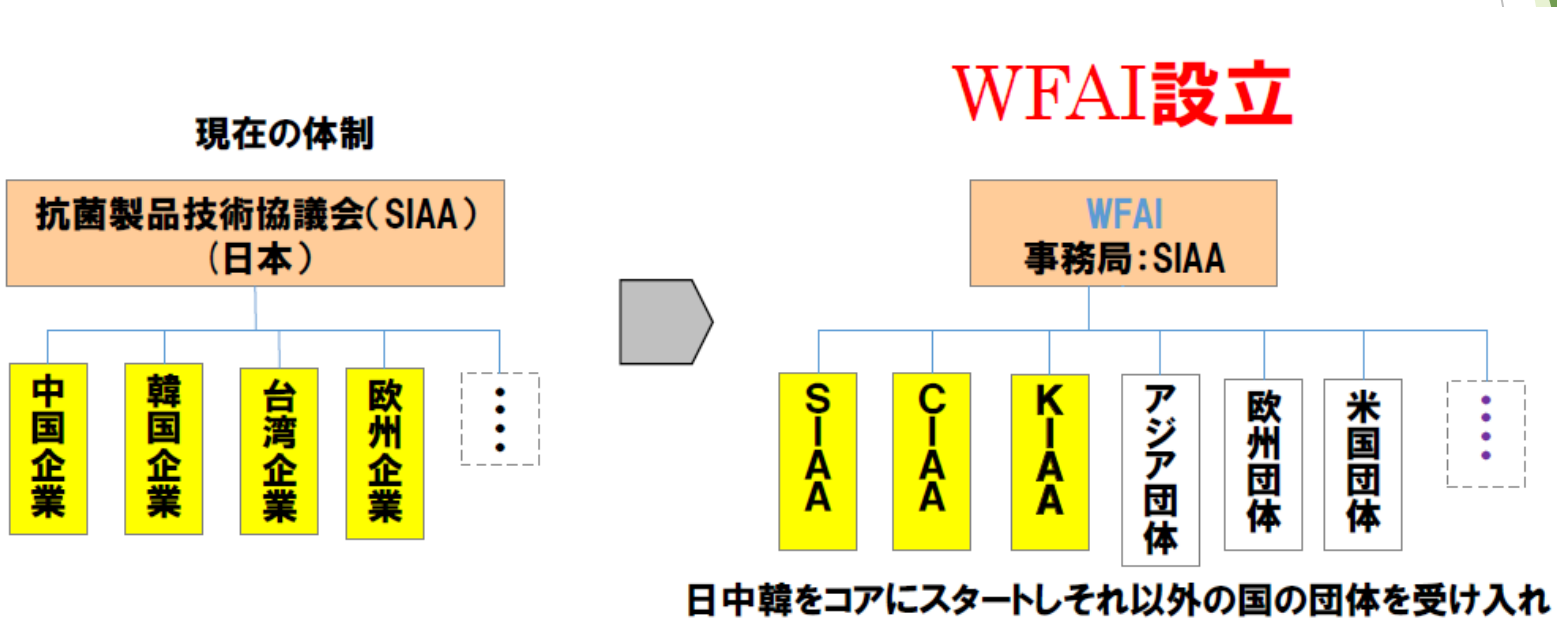
⇒**コロナ禍前のSIAA認知度向上活動の再開**

- ①展示会への出展
- ②現地での管理責任者講習会の実施
- ③行政、抗菌関係者への認知度向上活動

1-②韓国でのSIAAシステムの普及活動

- ・ 国際抗菌組織(WFAI)と各国団体との関係

→韓国抗菌組織KIAAは2016年韓国で登記済み。現在会員数20社



1 - ②韓国でのSIAAシステムの普及活動

<活動内容>

- ・ 2023年5月、7月に訪韓。KIAAメンバーとSIAAでKIAA知名度向上
K-BPR対応について協議

→K-BPR対応は韓国で非営利団体を中心とした協議体を作って対応することを提案。

・ 課題

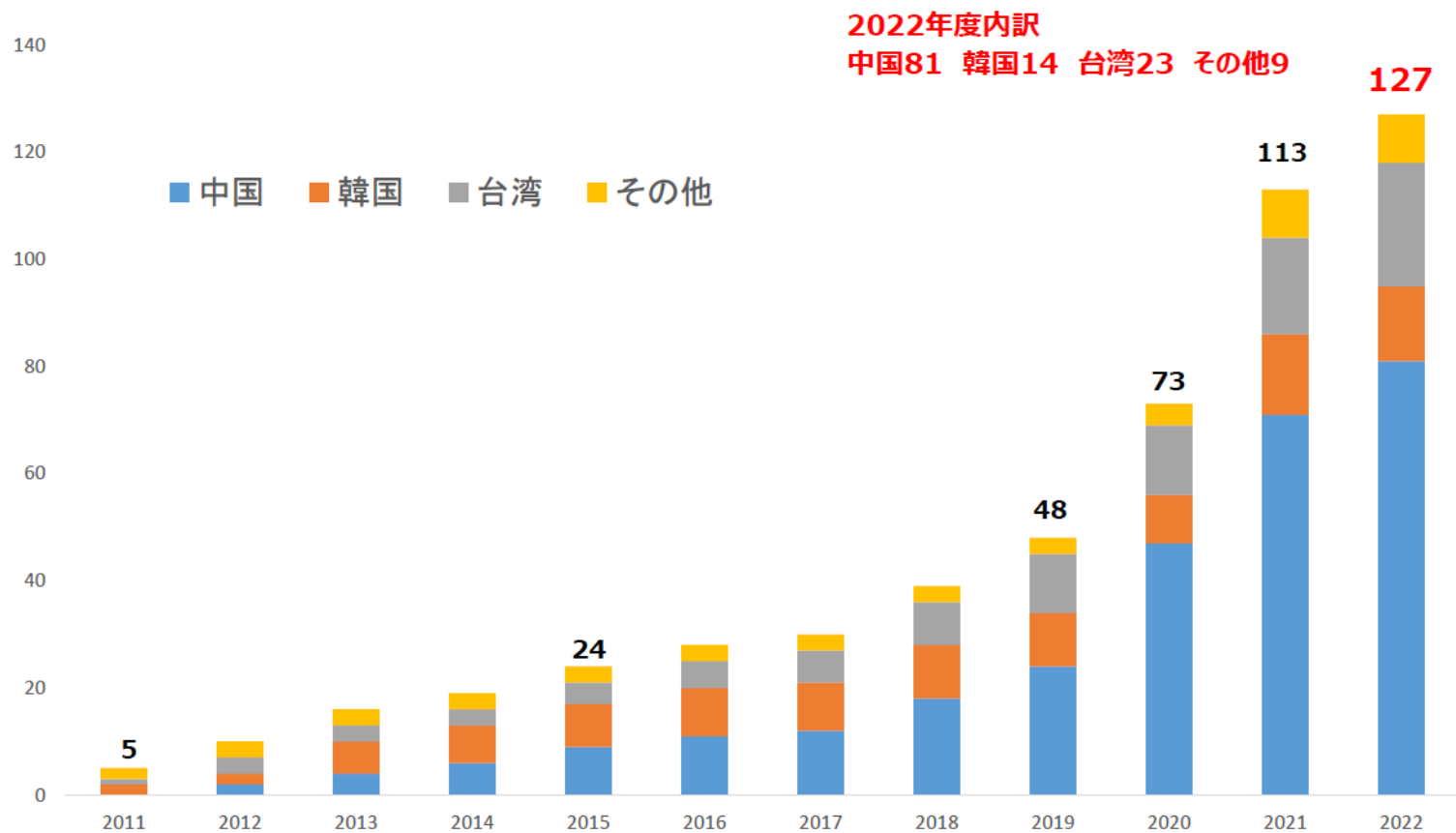
- ①コロナ禍、韓国K-BPR規制などの影響でKIAAの活動は休止状況
- ②各社の練り込み抗菌剤は、現状のK-BPRでは殺菌剤と同じ取り扱いになっているため、K-BPR対応に高額な費用が掛かる

・ 対策

- ①韓国で協議体を作ってK-BPR対策をしていくことを提案。非営利団体を中心に組織することが必要。

2 抗菌市場の調査

SIAA海外会員数の推移



2 抗菌市場の調査

- ・ 展示会出展の計画検討

→台湾、東南アジア(ベトナム、タイ)出展候補とした。

→台湾：台北プラス展示会へ出展2024年9月24日～28日申し込み済み

→東南アジアは出展検討中

- ・ 課題

①東南アジア各国の抗菌市場(内需・外需)規模、市場性が不明確

②東南アジア各国の抗菌製品の市場性、知名度、浸透率が不明確

③抗菌製品の知名度、浸透率をあげるための課題(普及しない原因分析)

2 抗菌市場の調査

- ・ 対策

- ① 東南アジアのターゲットはタイと設定

- ② タイの抗菌製品の市場規模、市場性など情報収集するために民間の調査会社の活用を検討

- ③ SIAAより調査会社へ調査の詳細と希望を伝え協議

→ 今後、調査会社へ調査依頼の有無を検討する

2 抗菌市場の調査

●台北PLAS展示会へ出展 (2022年9月27日～10月1日)

SIAAブース 来場者数	150名
主な展示品	便座、トイレトペーパーホルダー、まな板、 長靴、水筒、アルミホイール等 (SIAAの展示ブース写真参照)
その他	SIAA紹介ビデオ放映、SIAAカタログ配布、 SIAAシステム・マークの普及活動を実施

● SIAAの展示ブース写真



ご清聴ありがとうございました。